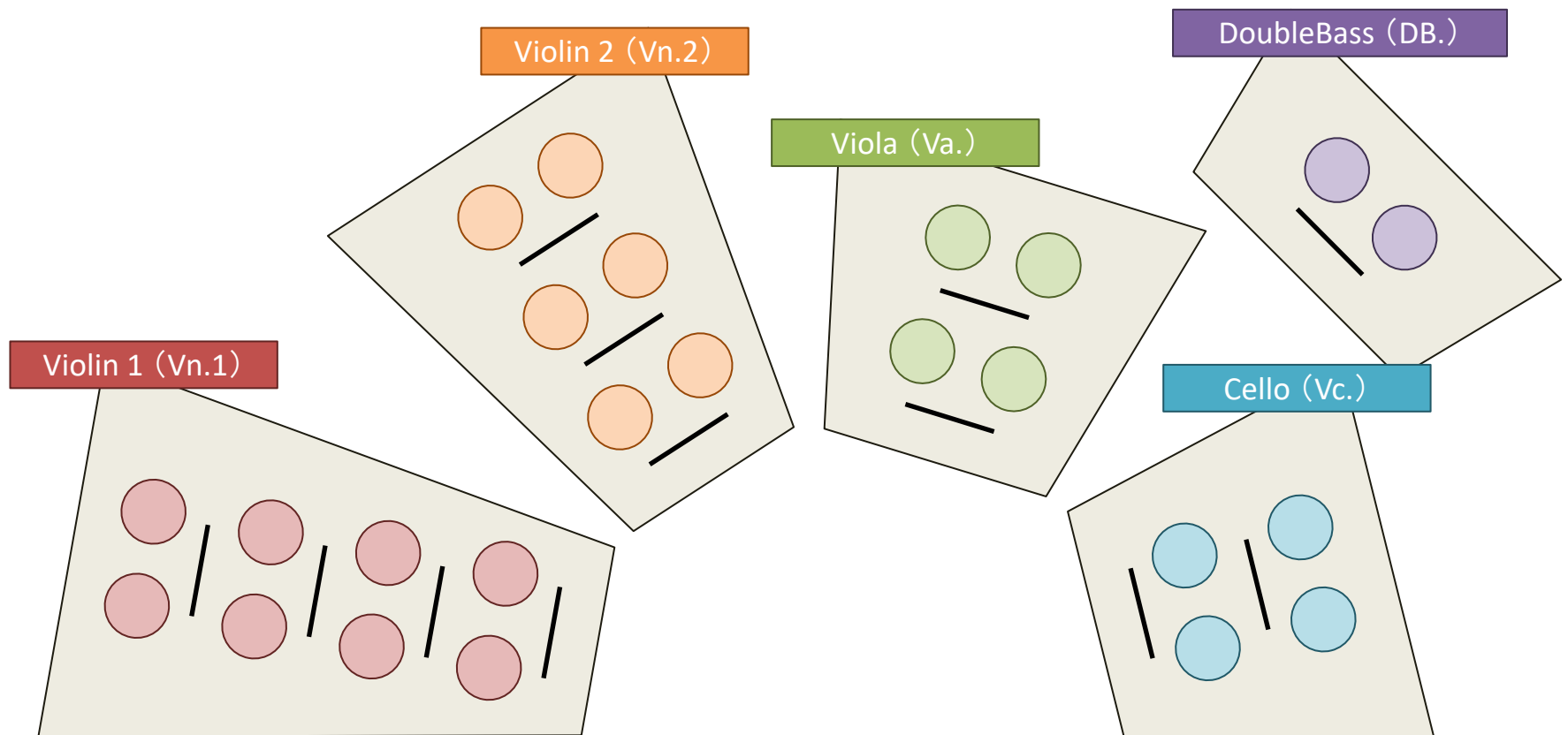


1-1 スtringスってなに？

そもそもストリングスってなに？

ストリングスはたくさんの弦楽器の集合体です



擦弦楽器と撥弦楽器

- 擦弦楽器 = 弓で弦をこすって音を出す楽器(ヴァイオリンなど)
- 撥弦楽器 = 弦を指やピックで弾いて音を出す楽器(ギターなど)

■ 擦弦楽器



■ 撥弦楽器



ヴァイオリン – Violin –



ストリングスの中で最も高音を担当する楽器。

必然的にメロディを演奏することも多く、ストリングスセクションにおける花形ともいえる存在。

また、オーケストラにおいても代表的な存在で、ヴァイオリン無くしては、ストリングスもオーケストラも成立しないといっても過言ではない。

まさに、ストリングスを代表する楽器。

ヴィオラ – Viola –



ヴァイオリンよりやや大きめのボディを持った、ストリングスの中域を担当する楽器。

ヴァイオリンよりも若干低い音を鳴らすことができる楽器で、その哀愁を帯びた独特の音色から隠れたファンも多い。

ヴァイオリンほど目立つ旋律を演奏することは少ないが、ストリングスアレンジにおいて絶対に欠かすことのできない楽器。

チェロ - Cello (Violoncello) -



主に低域を担当する楽器だが、その音域はとても広く、ときにメロディを演奏することも少なくない。

歌曲で例えるならば、ヴァイオリンが女声、チェロが男声のようなイメージで、太く温かみのある音色が特徴。ちなみにチェロの正式名称は「Violon Cello(ヴィオロンチェロ)」であり、楽譜上にはその名前で書くことも多い。

コントラバス・ダブルベース - Contrabass (Doublebass) -



ストリングスパートの最低音を演奏する楽器。

エレキベースとほぼ同じ音域を持っており、ストリングス全体を低音で支える役目を担う。

ストリングスを構成する楽器群で唯一、吹奏楽でも使われるため、演奏人口も多い。

また、ジャズバンドにいる「ウッドベース」も、コントラバスと全く同一の楽器である。